

LaVie L 仕様一覧

▶▶ [トップページ] [サポート] [注意事項]もあわせてご覧ください。

項目		LaVie L			
型名		LL500/2D	LL700/2D	LL750/2D	
型番		PC-LL5002D	PC-LL7002D	PC-LL7502D	
CPU	CPU	900MHz モバイル AMD Duron ^(TM) プロセッサ	モバイル インテ ル(R) Celeron ^(TM) プロセッ サ	モバイル インテ ル(R) Pentium(R) III プロセッサ (インテル(R) SpeedStep ^(TM) テクノ ロジ搭載) ^{*1}	
	クロック周波数	900MHz	900MHz	1.0GHz	
キャッシュメモリサイズ(1次/2次)		128KB(内蔵)/64KB(内蔵)	32KB(内蔵)/128KB(内蔵)	32KB(内蔵)/256KB(内蔵)	
メモリ	メインRAM(標準/最大) ^{*2}	256MB/512MB ^{*4}			
	メインRAM (標準/最大) ^{*2}	クロック周波 数	100MHz		
	ビデオRAM		4MB		
表示機能	表示素子		14.1型高輝度TFTカラ ー液晶(XGA)	15型高輝度TFTカラ ー液晶(XGA)	
	グラフィックアクセラ レータ ^{*5}		ATI社製RAGE ^(TM) Mobility-CL(AGP) スムージング機能 ^{*10} をサポート		
	解像度・表 示色(別売の 外部モニタ 接続時) ^{*8}	800×600 ドット	最大1,677万色 ^{*9*10} (最大1,677万色)		
		1,024×768 ドット	最大1,677万色 ^{*9} (最大1,677万色)		
		1,280×1,024 ドット	-(最大1,677万色) ^{*11}		
1,600×1,200 ドット		-(最大65,536色) ^{*11}			
メール着信表示機能		メール着信ランプ搭載			
サウンド機能 ^{*5}	サウンド機能 ^{*5}		PCM録音再生、MIDI 音源機能(ソフト ウェアMIDI)、3Dポ ジショナル・サウ ンド(EAX、A3D対 応)、ステレオス ピーカ、インス タントオーディオ機 能	PCM録音再生、MIDI音源機能(ソフト ウェアMIDI)、3Dポジショナル・サウ ンド(EAX、A3D対応)、ステレオスピーカ	
	スピーカ		ステレオスピーカ		
通信機能	ネットワー ク機能	LAN	本体に内蔵(100BASE-TX/10BASE-T対応)		
	FAXモデム ^{*17}		モデム：データ転送速度 最大56Kbps ^{*18} (V.90対応) FAX通信：データ転送速度 最大14.4Kbps(V.17)		

入力装置	キーボード	本体一体型(キーピッチ19mm ^{*19} 、キーストローク3.0mm)、JIS標準配列(90キー)、右コントロールキー付き	本体一体型(キーピッチ19mm ^{*19} 、キーストローク3.0mm)、JIS標準配列(87キー)、右コントロールキー付き		
	ワンタッチスタートボタン	ワンタッチスタートボタン、CD/DVDプレーヤボタン搭載	ワンタッチスタートボタン搭載		
	ポインティングデバイス	スクロール機能付NXパッド標準装備			
補助記憶装置	フロッピーディスクドライブ	3.5型内蔵 ^{*23}			
	ハードディスク ^{*24}	約30GB ^{*25} (Ultra ATA-66)			
	CD/DVDドライブ	CD/DVDドライブ	マルチプレードライブ(CD-R/RW with DVD-ROM)内蔵 ^{*29} (バッファアンダーランエラー防止機能付き)		
		読出し速度	CD-ROM: 最大24倍速 DVD-ROM: 最大8倍速		
	書き込み速度	CD-R: 最大8倍速 CD-RW: 最大8倍速 ^{*31}			
インターフェイス	インターフェイス	ディスプレイ(アナログRGB、ミニD-sub15ピン)、マウス/テンキーボード(PS/2タイプ、ミニDIN6ピン)、パラレル(D-sub25ピン)、シリアル(D-sub9ピン)			
	IEEE1394/USB	IEEE1394(4ピン)×1、USB1.1×2	IEEE1394(4ピン)×2、USB1.1×2		
	サウンド/映像関連	TV-OUT端子(ビデオ出力、コンポジット)、マイク(モノラル、ミニジャック)、ライン入力(ステレオ、ミニジャック)、光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力(丸型、ミニジャック) ^{*33} /ライン/ヘッドフォン共用出力(ステレオ、ミニジャック)	TV-OUT端子(ビデオ出力、S端子) ^{*8} 、マイク(モノラル、ミニジャック)、光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力(丸型、ミニジャック) ^{*33} /ライン/ヘッドフォン共用出力(ステレオ、ミニジャック)		
PCカードスロット		TypeII×2スロット(TypeIII×1スロットとしても使用可) PC Card Standard準拠、CardBus対応			
バッテリー駆動時間 ^{*35*36*37*43}	標準	約1.8時間	約1.6時間	約2.0時間	
バッテリー充電時間(電源ON時/OFF時) ^{*35*36}	標準	約3.0/約2.1時間	約2.3/約2.3時間		
電源 ^{*16}	ニッケル水素バッテリーまたはAC100~240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由) ^{*41}				
消費電力(内蔵オプション最大接続時)	約17W(約60W)		約19W(約60W)		
エネルギー消費効率(ACアダプタを含む)	S区分 0.00084	S区分 0.00090	S区分 0.00084		
温湿度条件	5~35、20~80%(ただし、結露しないこと)				

外形寸法(突起部含まず)	308(W) × 262(D) × 41 ~ 44(H)mm ^{*42}	327(W) × 269.5(D) × 40 ~ 41.5(H)mm ^{*42}
質量	本体(標準バッテリー搭載時) ^{*37}	約3.5kg
統合ソフト(ワープロ/表計算)	Microsoft(R) Office XP Personal	
インストールOS	Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition operating system 日本語版	
サポートOS	Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition operating system 日本語版 ^{*44}	
主な添付品	ACアダプタ、マニュアル、保証書、他	

▶▶ [\[トップページ\]](#) [\[サポート\]](#) [\[注意事項\]](#) もあわせてご覧ください。

上記の内容は、本体ハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションソフトによっては、上記のハードウェアをサポートしていない場合があります。下記注意は、全モデル共通です。上記にて該当の項目のみご参照ください。

- *1: バッテリー駆動時はクロック周波数が下がります。バッテリー駆動時のクロック周波数はLT900:800MHz、LT700、LT500:733MHz、LC900、LC500、LL750、LM500、LH700:700MHz、LJ700:533MHzとなります。
- *2: 使用可能な増設メモリは次の通りです。LaVie TおよびLaVie J: PK-MM133SD128(128MB)、PK-MM133SD256(256MB)、PK-MM133SD512(512MB)、LaVie C: PK-UG-M025(128MB)、M026(256MB)、PK-MM133SD512(システムバス、動作周波数は100MHzになります)。LaVie LおよびLaVie M、LaVie Pro: PK-UG-M025、M026。
- *3: 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリ256MBを取り外して、別売の増設RAMボード(512MB)を2枚実装する必要があります。
- *4: 最大メモリ容量にする場合、別売の増設RAMボード(256MB)を1枚実装する必要があります。
- *5: Microsoft(R)社のDirectX(R) 8.1に対応。
- *6: 本体の液晶ディスプレイと、外付けディスプレイで、異なるデスクトップ画面を表示する機能。
- *7: 1,677万色の拡大表示機能は使用できません。
- *8: 本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイ(またはTV)の同時表示可能(ビデオ再生画面除く)。拡大表示機能を使用しない状態で、800×600ドットの解像度では、外付けディスプレイ(またはTV)全体には表示されません。LaVie L、M、ProはTVと同時表示不可となります。
- *9: 本機の液晶は26万色表示ですが、グラフィックアクセラレータのデザイン機能により1,677万色表示を実現。
- *10: 液晶画面のほぼ全体に画面拡大が可能です(LaVie Tでは、拡大表示の場合、縦横比が正しく表示されません。LaVie Jでは800×600での拡大時、一部黒枠表示が残ります。)。LaVie T、L、M、Proではスミージング機能により、文字や画像を滑らかに拡大します。
- *11: 本体液晶ディスプレイまたはTV表示では1,280×1,024ドット、1,600×1,200ドットの部分表示をバーチャルスクリーン機能により実現。
- *12: 外付けスピーカ使用時は動作しません。
- *13: 使用環境によっては、外来ノイズの影響を受け再生音にノイズがのったり、FM電波の到達距離が短くなる場合があります。
- *14: LT700/2D、LT900/2D、LC900/2Dで100BASE-TX/10BASE-T(標準添付のPCカード)をご使用になる場合、PCカードスロットを1スロット占有します。
- *15: 通信速度: 最大11Mbps。ただし、通信速度は、IEEE802.11b規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。通信距離: 見通し70m(ワイヤレスLANアクセスポイントと通信した場合の最大)。ただし、通信距離は、周囲の電波環境、障害物、設置環境、アプリケーションソフトウェア、OSなどにより異なる場合があります。
- *16: PC本体のバッテリー、およびリモコンなどに使用する各種電池は消耗品です。
- *17: 回線状態によっては、通信速度が変わる場合があります。また、内蔵FAXモデムは一般電話回線のみに対応しています。
- *18: 56Kbpsはデータ受信時の理論上の最大速度です。データ送信時は最大33.6Kbpsになります。
- *19: キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。

- *20 : 出荷時はUSB1.1動作になります。USB2.0で動作させる際は、別途提供予定のドライバをインストールする必要があります。提供時期については、<http://121ware.com>などでお知らせいたします。
- *21 : 使用可能な距離は最大約3m(使用条件により異なる)
- *22 : 2モード(720KB/1.44MB)に対応しています(ただし720KBモードのフォーマットは不可です)。
- *23 : 3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)に対応しています(ただし720KB/1.2MBモードのフォーマットは不可です)。また1.2MBモードへの対応は、ドライバをセットアップすることで可能となります。
- *24 : 1GB=10億バイトの換算値です。
- *25 : Windows(R)のシステムからは約27.83GBと認識されます。
- *26 : Windows(R)のシステムからは約37.17GBと認識されます。
- *27 : Windows(R)のシステムからは約74.37GBと認識されます。セカンドハードディスク40GBを内蔵した状態。
- *28 : Windows(R)のシステムからは約18.57GBと認識されます。
- *29 : 映像ソフトの再生は、ソフトウェアによるMPEG2再生方式。Regionコード「2」、「ALL」以外のDVD-Videoの再生は行えません。再生するDVDディスクおよびビデオCDの種類によってはコマ落ちする場合があります。リニアPCM(96KHz/24bit)で記録されている20KHz以上の音声信号は再生できません。
- *30 : 標準再セットアップは内蔵ハードディスクから可能ですが、ユーザ設定による再セットアップおよびCドライブのみ再セットアップする場合には、PC-VP-BU11等のCD-R/RWドライブで、LaVie Recovery CD及びアプリケーションCDを作成する必要があります。また、これらのCDを用いて再セットアップを行う場合には別売のPC-VP-BU11またはPC-VP-SU01が必要です。
- *31 : High Speed CD-RW媒体使用可能。1~4倍速のCD-RW媒体使用時、最大4倍速。
- *32 : 添付のビデオ変換ケーブル(S端子 コンポジット)が必要。
- *33 : デジタルオーディオ出力端子において接続するオーディオ機器は48KHzのサンプリング周波数に対応している必要があります。また、一般のCD・MDプレーヤ類と同様に、SCMS(シリアルコピーマネジメント)に準拠した信号を出力します。
- *34 : ハードディスク(Cドライブ)とセカンドハードディスクに録画した場合の合計の時間です。連続時間ではありません。
- *35 : バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって上記記載時間と異なる場合があります。
- *36 : ACPIモードの場合の値(APMモードは未サポート)。
- *37 : LT900/2D以外は標準バッテリー搭載時です。
- *38 : オプションのバッテリーパック(リチウムイオン)(PC-VP-WP32)を使用した場合。セカンドハードディスク40GBとは排他利用。
- *39 : オプションのバッテリーパック(リチウムイオン)(PC-VP-WP35)を使用した場合。
- *40 : オプションのセカンドバッテリーパック(PC-VP-BP15)とバッテリーパック(LL)(PC-VP-BP19)を併用した場合。
- *41 : 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
- *42 : 高さ(ゴム足などの突起部除く)に関しては、部分的凹凸があるため、数値に幅があります。
- *43 : JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリー駆動時間です。詳しい測定条件については、下記をご参照ください。
- *44 : 別売のWindows(R) XP Home Editionパッケージをインストールおよび利用することはできません。別売のWindows(R) XP Professionalパッケージをインストールおよび利用することはできません。
- *45 : 機器構成により再生時にコマ落ちする場合があります。
- *46 : 録画時間は映像の内容によって前後する場合があります。bitcast browser(MPEG1録画)による最長録画時間は1番組あたり4時間です。

*47：オプションのセカンドバッテリーパック（PC-VP-BP23）を増設した場合。

JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に準拠し、下記条件により測定いたしました。

測定法a)、b)共通条件

1. 「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」の「バッテリー低下アラーム」
・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリー低下アラーム」を無効にする。
2. 「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」の「バッテリー切れアラーム」
・「電源レベルが次に達したらバッテリー切れアラームで知らせる(C)」初期値の3%とする。
・「アラームの動作」の「通知方法」の「音で知らせる」、「メッセージを表示する」のチェックボックスを外し、「音で知らせる」、「メッセージを表示する」を無効にする。
・「アラームの動作」の「アラーム後のコンピュータの動作(A)」は「休止状態」とする。
3. LCD輝度：最低輝度に設定。
4. 「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー(S)」
・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。

測定法a)条件

1. 動画再生ソフト：Windows Media Playerにて連続再生。
2. 「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリー使用」の項目を全て「なし」に設定。
3. 音量：「ミュート」に設定。

測定法b)条件

1. 「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリー使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る(I)」を「3分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。